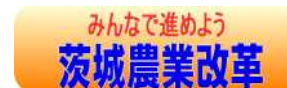


農 研 速 報



平成 25 年 10 月 30 日発行
 茨城県農業総合センター 農業研究所作物研究室
 〒301-4203 茨城県水戸市上国井 3402
 TEL 029-239-7212 FAX 029-239-7306

水稻の生育状況（10 月 28 日現在、水戸市）

地域名	移植時期	対 平 年 収 量 比 (%)	作柄概況
茨城県 (水戸市)	5 月 1 日	(あきたこまち) 105	<p>5 月は低温傾向で推移したが、日照時間が多く、分けつ初期の生育は平年より 1～2 日程度早くなった。その後、6 月は日照不足で推移したことから、分けつ期～幼穂形成期の生育は平年より 2 日程度遅くなった。7 月第 1～3 半旬の平均気温は平年より高く推移したため、あきたこまちは幼穂形成は早まり、出穂期は平年と比べて 1 日早かった。コシヒカリも 7 月第 1～3 半旬の高温傾向により幼穂形成が早まったが、7 月第 4 半旬～8 月第 1 半旬までの低温により出穂始期から出穂期までの日数が長くなり、出穂期は平年と比べて 2 日遅くなった。あきたこまちは出穂期～出穂後 20 日頃まで低温傾向が続いたことから、成熟期は平年より 1 日遅かった。コシヒカリは登熟期間が高温で推移したため、成熟期は平年より 1 日早かった。</p> <p>【あきたこまち】</p> <p>稈長は平年よりやや長く、穂長は平年並み。穂数は平年よりやや少なく、一穂粒数は平年並みなことから、㎡当たり粒数は平年よりやや少なかった。千粒重は平年並み、登熟歩合は平年より高かった。登熟歩合が高まった要因は、㎡当たり粒数がやや少ないことに加え、出穂期～出穂後 20 日頃までの平均気温が 22～24℃で登熟に適していたためと考えられる。登熟歩合が高まったことで、玄米重は平年比 105%と多かった。多収で稈長が長いため、倒伏程度は平年より大きかった。倒伏により玄米の成熟程度がばらつき、青未熟粒及び他未熟粒の割合は平年より高かった。そのため、整粒歩合は平年より低かった。</p> <p>【コシヒカリ】</p> <p>稈長は平年よりやや長く、穂長は平年よりやや短かった。穂数は平年よりやや多く、一穂粒数は平年より多いことから、㎡当たり粒数は平年より多かった。千粒重は平年よりやや軽く、登熟歩合は平年より高かった。登熟歩合が平年を上回った要因は、8 月の日照時間が長かったためと考えられる。㎡当たり粒数及び登熟歩合が平年を上回ったため、玄米重は平年比 112%と多かった。多収で稈長が長いため、倒伏程度は平年より大きかった。倒伏により玄米の成熟程度がばらつき、青未熟粒及び他未熟粒の割合は平年より高かった。そのため、整粒歩合は平年より低かった。</p>
		(コシヒカリ) 112	

	5 月 10 日	(コシヒカリ) 93	<p>5 月は低温傾向で推移したが、日照時間が多かったため、分けつ初期の生育は平年より 2 日早まった。その後、6 月第 2 半旬から日照不足が続いたことで、分けつの発生が抑制され、茎数は平年より少なく推移した。幼穂形成期は低温で推移したため生育は遅れ、出穂期は平年並みになった。出穂期以降、高温傾向は続き、成熟期は平年と比べて 2 日早かった。</p> <p>稈長及び穂長は平年より短かった。初期の分けつが抑制されたことにより、分けつ数は少なく推移し、その結果、穂数は平年より少なかった。一穂粒数は平年並みで、㎡当たり粒数は平年より少なかった。千粒重及び登熟歩合は平年並みであり、玄米重は平年比 93%と少なかった。登熟期は高温で推移したが、8 月の日照時間が長かったことに加え、倒伏程度も小さく、整粒歩合は平年並みであった。</p>
--	----------	---------------	--

表 1 生育、収量、収量構成要素

(作物研究室)

移植時期	品種	出穂期			成熟期			稈 長			穂 長			穂 数			倒伏程度		
		本年	前年差	平年差	本年	前年差	平年差	本年	前年比	平年比	本年	前年比	平年比	本年	前年比	平年比	本年	前年差	平年差
		(月日)	(日)	(日)	(月日)	(日)	(日)	(cm)	(%)	(%)	(cm)	(%)	(%)	(本/㎡)	(%)	(%)			
5/1移植	あきたこまち	7/16	-2	-1	8/25	+1	+1	92.3	111	104	18.0	105	99	528	93	97	3.5	2.5	1.2
			(7/18)	(7/17)		(8/24)	(8/24)		(83.0)	(88.7)		(17.1)	(18.2)		(567)	(544)		(1.0)	(2.3)
	コシヒカリ	7/30	+4	+2	9/6	-1	-1	97.2	113	104	18.3	108	96	478	90	102	2.5	0.5	0.8
			(7/26)	(7/28)		(9/7)	(9/7)		(86.0)	(93.2)		(17.0)	(19.1)		(532.0)	(469.0)		(2.0)	(1.7)
5/10移植	ふくまる	7/18	-	-	8/27	-	-	87.8	-	-	19.7	-	-	499	-	-	2.5	-	-
			(-)	(-)		(-)	(-)		(-)	(-)		(-)	(-)		(-)	(-)		(-)	(-)
	コシヒカリ	8/2	+3	±0	9/9	±0	-2	85.3	96	93	18.8	99	95	384	83	93	0.5	-1.5	-1.5
			(7/30)	(8/2)		(9/9)	(9/11)		(89)	(91)		(19.0)	(19.8)		(464)	(414)		(2.0)	(2.0)

移植時期	品種	玄米重			一穂粒数			㎡当たり粒数			千粒重			登熟歩合		
		本年	前年比	平年比	本年	前年比	平年比	本年	前年比	平年比	本年	前年比	平年比	本年	前年比	平年比
		(kg/a)	(%)	(%)	(粒/㎡)	(%)	(%)	(百粒/㎡)	(%)	(%)	(g)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)
5/1移植	あきたこまち	72.4	97	105	72	104	101	380	97	98	21.8	104	99	84.9	96	107
			(74.4)	(69.1)		(69)	(72)		(391)	(390)		(20.9)	(22.0)		(88.1)	(79.4)
	コシヒカリ	75.4	103	112	83	119	106	397	107	108	21.7	96	98	88.9	100	105
			(73.2)	(67.2)		(70)	(79)		(372)	(367)		(22.5)	(22.1)		(89.2)	(85.1)
5/10移植	ふくまる	77.3	-	-	77	-	-	384	-	-	24.2	-	-	88.3	-	-
			(-)	(-)		(-)	(-)		(-)	(-)		(-)	(-)		(-)	(-)
	コシヒカリ	58.3	86	93	76	113	100	292	94	93	22.8	101	100	88.4	97	101
			(67.8)	(62.5)		(67)	(76)		(311)	(313)		(22.5)	(22.9)		(91.6)	(87.9)

() 内は前年または平年の実数値を示す。

表2 玄米外観品質

移植時期	品種	玄米外観品質																	
		整粒(%)			青未熟粒(%)			乳白粒(%)			心白粒(%)			基白粒(%)			背白粒(%)		
		本年	前年差	平年差	本年	前年差	平年差	本年	前年差	平年差	本年	前年差	平年差	本年	前年差	平年差	本年	前年差	平年差
5/1移植	あきたこまち	80.2	-7.2 (87.4)	-8.2 (88.4)	11.2	+7.0 (4.2)	+6.1 (5.1)	0.3	-4.9 (5.2)	-1.4 (1.7)	0.4	+0.3 (0.1)	+0.3 (0.1)	0.5	+0.4 (0.1)	+0.2 (0.3)	0.1	-0.1 (0.2)	-0.1 (0.2)
	コシヒカリ	85.4	-3.5 (88.9)	-2.2 (87.6)	5.6	+3.5 (2.1)	+2.7 (2.9)	0.7	-5.5 (6.2)	-3.3 (4.0)	0.2	+0.1 (0.1)	±0 (0.2)	0.2	+0.2 (0.0)	±0 (0.2)	0.1	±0 (0.1)	±0 (0.1)
	ふくまる	78.7	- (-)	- (-)	10.7	- (-)	- (-)	0.2	- (-)	- (-)	0.6	- (-)	- (-)	0.0	- (-)	- (-)	0.0	- (-)	- (-)
5/10移植	コシヒカリ	90.9	-0.1 (91.0)	-0.3 (91.2)	0.8	-1.7 (2.5)	-1.3 (2.1)	0.1	-3.1 (3.2)	-2.3 (2.4)	0.4	+0.4 (0.0)	±0 (0.4)	0.1	+0.1 (0.0)	-0.1 (0.2)	0.0	±0 (0.0)	-0.1 (0.1)

移植時期	品種	玄米外観品質					
		腹白粒			その他		
		本年	前年差	平年差	本年	前年差	平年差
5/1移植	あきたこまち	0.6	+0.4 (0.2)	±0 (0.6)	6.8	+4.2 (2.6)	+4.3 (2.5)
	コシヒカリ	0.2	+0.2 (0.0)	-1.1 (1.3)	7.2	+4.4 (2.8)	+4.3 (2.9)
	ふくまる	0.3	- (-)	- (-)	9.3	- (-)	- (-)
5/10移植	コシヒカリ	0.1	+0.1 (0.0)	-0.3 (0.4)	6.5	+3.2 (3.3)	+3.9 (2.6)

【耕種概要】

- 1) 苗質：稚苗
2) 植え付け本数：5本/株
3) 栽植密度 あきたこまち・コシヒカリ 22.2株/㎡
 ふくまる 18.5株/㎡
4) 基肥施用量
あきたこまち・ふくまる N:P₂O₅:K₂O = 0.8:2.0:1.8(kg/a)
コシヒカリ N:P₂O₅:K₂O = 0.6:1.5:1.4(kg/a)
5) 追肥時期及び追肥施用量
(5月1日移植) あきたこまち 6月28日 N:K₂O=0.3:0.3(kg/a)
 コシヒカリ 7月12日 N:K₂O=0.3:0.3(kg/a)
 ふくまる 7月 3日 N:K₂O=0.4:0.4(kg/a)
(5月10日移植) コシヒカリ 7月17日 N:K₂O=0.3:0.3(kg/a)

【平年値】

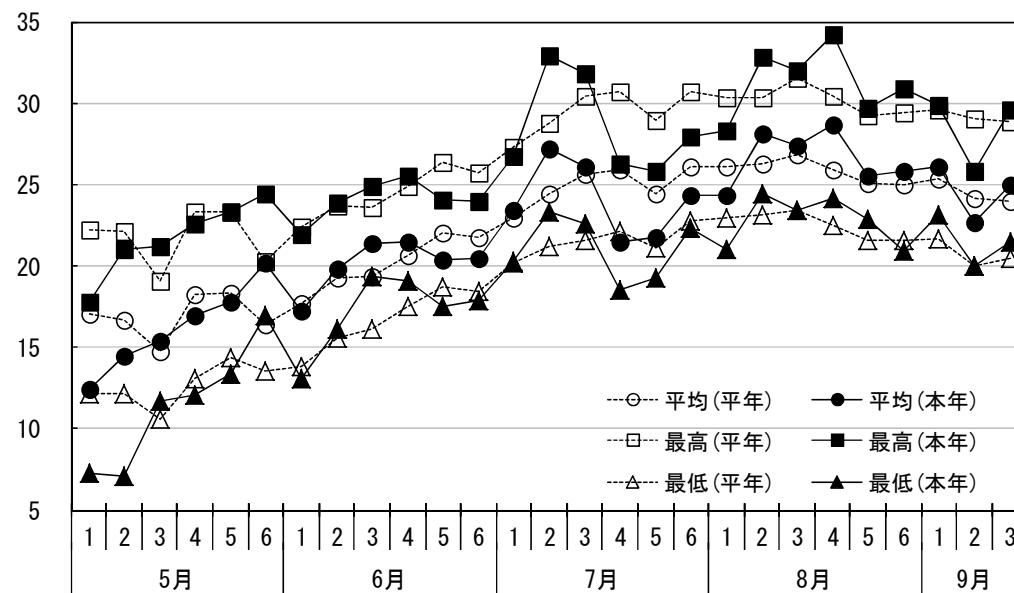
平成20～24年の5年間の平均値
ふくまるは平成25年から調査のため平年値なし

【玄米外観品質】

その他は、他未熟粒・被害粒・着色粒・死米を合計したもの

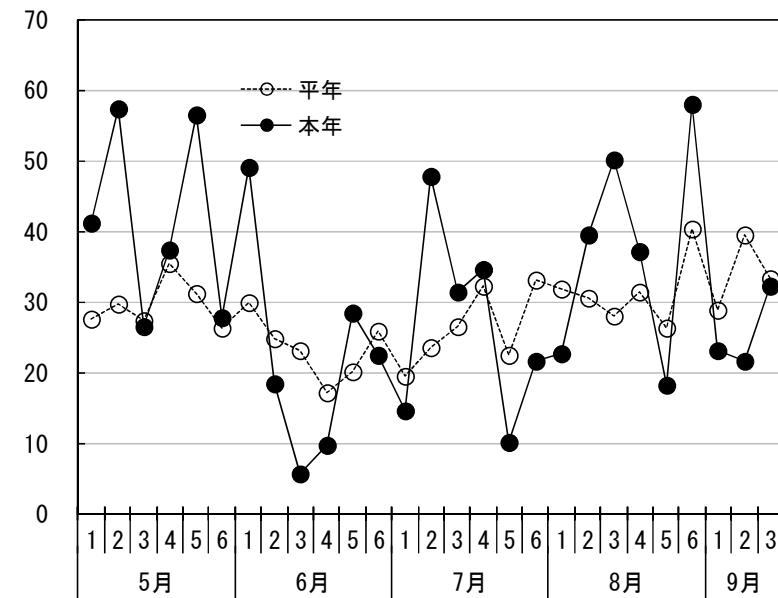
(°C)

気温の推移



(hr)

日照時間の推移



移植時期別の 気象条件

移植時期	期間	平均気温 (°C)			積算平均気温 (°C)			積算日照時間 (hr)		
		本年	平年	平年差	本年	平年	平年差	本年	平年	平年比 (%)
5月1日移植	5月第1半旬～9月第3半旬	22.1	22.2	-0.2	3050.3	3068.9	-18.6	843	765	110
5月10日移植	5月第3半旬～9月第3半旬	22.8	22.7	0.1	2915.8	2899.9	15.9	744	708	105